

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年10月27日(2011.10.27)

【公開番号】特開2010-68540(P2010-68540A)

【公開日】平成22年3月25日(2010.3.25)

【年通号数】公開・登録公報2010-012

【出願番号】特願2009-279436(P2009-279436)

【国際特許分類】

H 0 4 M 1/02 (2006.01)

F 1 6 C 11/04 (2006.01)

【F I】

H 0 4 M 1/02 C

F 1 6 C 11/04 V

【手続補正書】

【提出日】平成23年9月9日(2011.9.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

操作部を備えた第1筐体と、

表示部を備えた第2筐体と、

前記第1筐体と前記第2筐体とを第1の方向及び前記第1の方向と垂直な方向である第2の方向に回動可能に連結する連結部と、を備えた携帯電子機器であって、

前記第2筐体は、窪みと、前記窪みに設けられた凸部と、を備え、

前記連結部は、

前記第1筐体と前記第2筐体とを前記第1の方向に回動可能にする第1部材と、

前記第1筐体と前記第2筐体とを前記第2の方向に回動可能にする第2部材と、を備え

、  
前記第1部材は、前記第1筐体と前記第2筐体とが積層された閉じ状態において、前記第2部材よりも前記第1筐体の厚み方向において下側に位置し、

前記第2部材は、前記第1筐体と前記第2筐体とが前記第2の方向に開いた状態において、前記第1部材の前記表面から突出し、前記第1部材の表面から前記第2部材の頂部まで設けられた斜面と、前記斜面に設けられ、前記凸部が挿入される凹部と、を有する携帯電子機器。

【請求項2】

前記凸部および前記凹部は、前記第2の方向に沿って形成されたことを特徴とする請求項1記載の携帯電子機器。